

所長 桶谷 薫

-- INDEX-----

4. お知らせ

他の例として、甲状腺腫大を呈する受診者に対し、医療機関についての情報を提供する際、「鹿児島」、「甲状腺」をキーワードとして検索すると、「甲状腺専門医のいる医療機関」あるいは「甲状腺診療を行う医療機関」などを紹介するページが現れる。その画面を受診者が自身のスマホで撮影することもある。「メモを取る」あるいは「書き写す」という行動の中には「スマホでの撮影」に置き換えられるものも多い。薬の作用や副作用についての相談では「くすりのしおり」などのウェブページをホーム画面に登録しておき、いつでも開けるようにすると便利である。家庭用血圧計の型式や価格に関する相談では通販サイトで写真を見

ながら検討することも可能である。受診者の中には血圧管理のアプリなどを活用している例もある。職場健診では外国人労働者との会話に備えて、多言語対応の翻訳アプリをインストールしておくことをお勧めしたい。

なお、医療や健康相談の現場で職員がモバイル機器を使用することについて、受診者からの苦情もあると聞く。「スマホをいじる」、「歩きスマホ」など怠慢、危険という負のイメージによる可能性が考えられる。モバイル機器の活用による利点についても理解が進むことを期待したい。大量の書類を携行するか、それとも手軽なモバイル機器で迅速に情報を入手・表示するかは比較するまでもない。

★ ★

2. 産業保健研修会のご案内

★ ★

■9～11月の研修計画は下記のとおりです。

<https://kagoshimas.johas.go.jp/information/h2335>

■日医認定産業医（生涯研修も対象）の皆様へ重要なお知らせです。

当センターが実施する研修においてもMAMISのマイページ登録完了が必要です。詳細は鹿児島県医師会ホームページをご覧ください。

<https://www.kagoshima.med.or.jp/doctors/news/4630/>

認定医研修会単位につきましては、日本医師会に登録申請を行っており、MAMISマイページへの受講実績の反映は目安として開催日から1か月程度を想定しております。

ご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

★ ★

3. “当センター主催のセミナー”と

“産業医による産業保健研修会[土曜日開催]”のご案内

★ ★

当センターでは産業保健研修会以外に、事業場向けのセミナーも開催しています。ホームページにセミナーの専用ページを開設しておりますので、産業保健活動の取組みにお役立てください。

<https://kagoshimas.johas.go.jp/information/seminar>

★ ★

《再掲》産業保健セミナー（集合セミナー・オンラインセミナー）のご案内

★ ★

※集合・オンラインセミナーはすべて日医認定産業医の単位取得はできません。

産業医の皆様におかれましては、予めご了承ください。

■■■集合セミナー■■■

◆9月8日（火）14時～16時10分 定員30名（先着順）

「ストレスチェック制度セミナー」

・小規模事業場が押さえておきたいストレスチェック実施の実務フローについて

・数字の裏にある職場の声を読み解く～集団分析で見える職場改善のヒント～

【講師】メンタルヘルス対策・両立支援促進員

【会場】ライカ貸会議室 B（鹿児島市中央町 19-40 Li-Ka1920 5 階）

◆11 月 16 日（月）14 時～16 時 10 分 定員 30 名（先着順）

「メンタルヘルス対策セミナー」

・職場復帰に向けて

・治療と仕事の両立支援と職場復帰～職場を支えるキーパーソンの役割～

【講師】メンタルヘルス対策・両立支援促進員

【会場】ライカ貸会議室 B（鹿児島市中央町 19-40 Li-Ka1920 5 階）

▼集合セミナー申込(セミナー開催日の 1 週間前まで)

<https://ssl.formman.com/form/pc/q8yPobtu36Ue31k7/>

■■■オンラインセミナー■■■

◆9 月 29 日(火)14 時～15 時 15 分 定員 50 名（先着順）

治療と仕事の両立支援 ～諸制度の活用～

◆12 月 4 日(金)14 時～15 時 15 分 定員 50 名（先着順）

職場のメンタルヘルス対策 ―職場環境の改善に向けて―

【形 式】オンライン（Zoom）

【対象者】事業者、人事労務担当者、衛生管理者、産業保健スタッフなど

【講 師】メンタルヘルス対策・両立支援促進員

（社会保険労務士、産業カウンセラーなど）

▼オンラインセミナー申込(セミナー開催日の 4 日前まで)

<https://ssl.formman.com/t/iMaT/>

※詳しくはホームページをご覧ください。

<https://kagoshimas.johas.go.jp/information/seminar>

★=====★

《再掲》産業医による産業保健研修会のご案内〔土曜日開催〕

★=====★

【講師】鹿児島産業保健総合支援センター 産業保健相談員（産業医学）

富宿 明子 先生

【会場】鹿児島県医師会館 3F 中ホール（鹿児島市中央町 8-1）

◆9 月 19 日(土)14 時～16 時 定員 30 名（先着順）

職場で行うべきハラスメント対策

◆10 月 17 日(土)14 時～16 時 定員 30 名（先着順）

「治療と仕事の両立支援」で離職率ダウン！

◆11月7日(土)14時～16時 定員30名(先着順)
心の健康問題で休業した労働者が職場復帰するときの支援について

◆1月30日(土)14時～16時 定員30名(先着順)
働く女性の心と体の健康課題

▼詳しくはホームページをご覧ください。
<https://kagoshimas.johas.go.jp/information/seminar#sat.seminar>

▼産業保健研修会【土曜日開催】申込フォーム(各開催日の前日の午前中まで)
<https://ssl.formman.com/t/rtbm/>

※こちらからのお申込みによる日医認定産業医の単位取得はできません。
産業医の皆様におかれましては、予めご了承ください。

★—————★

4. お知らせ

★—————★

★——< 鹿児島産業保健総合支援センター >—————★

■産業保健に関するご質問・ご相談を受け付けています

産業医学・メンタルヘルス対策・労働衛生工学等の産業保健に関するご質問・
ご相談を受け付けています。ホームページからお気軽にご相談ください。
<https://kagoshimas.johas.go.jp/guide>

▼「さんぽセンターWebひろば」の専用ページ
<https://www.johas.go.jp/Portals/0/sanpocenter/webhiroba.html>

■治療と仕事の両立支援について

治療と仕事の両立に関するお悩み等について、当センターのメンタルヘルス対策
・両立支援促進員又は産業保健専門職（保健師）が無料で相談に応じます。

▼治療と仕事の両立支援（支援内容、相談窓口、申込フォームなど）
https://kagoshimas.johas.go.jp/about/about_category/cat765

※医療機関の両立支援（出張）相談窓口につきましては、事前予約の状況等により、
窓口業務を中止する可能性がありますので、当センターのホームページで事
前に確認いただきますようお願いいたします。

▼「治療と仕事の両立支援」の専用ページ
<https://www.ryoritsushien.johas.go.jp/blackjack/>

■メンタルヘルス対策支援について

当センターのメンタルヘルス対策・両立支援促進員（産業カウンセラーや社会保
険労務士など）が事業場に訪問し、職場のメンタルヘルス対策に関する取り組み

を無料で支援します。

また、事業場訪問以外のご相談（対面・電話・メール等）にも対応いたします。

▼メンタルヘルス対策支援（支援内容、申込フォームなど）

https://kagoshimas.johas.go.jp/about/about_category/mental

■運動指導等支援について

運動指導等を通じた労働者の健康保持増進について取り組むため、産業保健相談員（健康運動指導士、理学療法士）による個別訪問支援等を実施しています。

事業場が行う健康教育等において、是非、ご活用ください。

▼運動指導等支援（支援内容、申込フォーム）

https://kagoshimas.johas.go.jp/about/about_category/undou

■地域産業保健センター（地域窓口）について

各地域産業保健センターでは、労働者数 50 人未満の小規模事業場の事業主や労働者を対象に、健康診断結果の意見聴取、健康相談、長時間労働者や高ストレス者に対する面接指導、保健指導等の産業保健サービスを無料で行っています。

▼地域産業保健センターについて

https://kagoshimas.johas.go.jp/about/about_category/cat638

★——< 労働者健康安全機構情報 >————★

▼労災疾病等医学研究・開発ページについて

労働者健康安全機構では、労働災害の発生状況や行政のニーズを踏まえ、労災補償政策上重要なテーマ（高年齢労働者の転倒災害、妊娠時の食・生活習慣、高血圧性心疾患、じん肺 等）や新たな政策課題について、時宜に応じた研究に取り組んでいます。

https://www.johas.go.jp/kenkyu_kaihatsu/rosaisippe13bunya/tabid/398/Default.aspx

■「治療と仕事の両立支援コーディネーターマニュアル」について

<https://www.johas.go.jp/ryoritsumodel/tabid/1047/Default.aspx>

■「石綿関連疾患診断技術研修（基礎・読影研修）」について

石綿（アスベスト）は、かつて建設資材や自動車部品などに利用されてきましたが、石綿繊維を吸入すると肺がんや中皮腫など石綿関連疾患発症の原因となるため、現在は製造・使用等が禁止されています。

石綿関連疾患の診断及び石綿ばく露所見の判定にはエックス線写真の読影等が必要となりますが、その判断が難しい事例が多く、医学的な知識・経験に加え、石綿ばく露等についての知識も必要となります。

当機構では、呼吸器系の疾患を取り扱う医師や産業医などの医療関係者を対象に、

石綿関連疾患の診断技術の向上及び労災補償制度の周知を図るため、最新の医学的知見や診断技術を踏まえた石綿関連疾患の診断方法、石綿ばく露の所見に関する読影方法及び労災補償制度の取扱い等についての研修を実施しています。

今年度の研修日程・内容は、

https://www.johas.go.jp/wp-content/uploads/2026/06/isiwata_gijutukensyuu2026.pdf

に掲載していますのでご覧ください

（本研修は日本医師会認定産業医の単位取得対象です）。

※鹿児島では、11/21（土）14：00～18：00「Li-ka1920 RoomC」で開催されます。

また、申込み方法のお問い合わせは、参加を希望される開催地に所在する産業保健総合支援センターまでお願いいたします。

【産業保健総合支援センター一覧】

<https://www.johas.go.jp/shisetsu/tabid/578/Default.aspx>

★——< 厚生労働省情報 >——★

■令和8年度「全国労働衛生週間」を10月に実施

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_74929.html

■高齢者の労働災害防止のための指針について（再掲）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anken/newpage_00010.html

■令和8年10月1日から、カスタマーハラスメント対策、求職者等に対するセクシュアルハラスメント対策が義務化されます！（再掲）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyoukintou/seisaku06/index.html

【リーフレット（詳細版）】

<https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/001662580.pdf>

■女性特有の健康課題に関する問診に係る健診機関実施マニュアル及び女性特有の健康課題に関する問診を活用した女性の健康管理支援実施マニュアルが公表されました（再掲）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_68776.html

■「職場の健康診断実施強化月間」の実施について

労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）に基づく健康診断の実施、健康診断結果についての医師の意見聴取及びその意見を勘案した就業上の措置（以下「事後措置等」という。）の実施について、改めて徹底するため、平成25年度より全国労働衛生週間準備期間である毎年9月を「職場の健康診断実施強化月間」と位置付け、集中的・重点的な指導を行っています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_75713.html

★——< 鹿児島県医師会情報 >——★

■知って防ごう熱中症!!（県民向け啓発動画を掲載）（再掲）

<https://www.kagoshima.med.or.jp/people/news/9265/>

★——< 鹿児島労働局情報 >——★

■鹿児島県内の労働災害発生状況

○令和 8 年発生分（7 月末）

https://jsite.mhlw.go.jp/kagoshima-roudoukyoku/jirei_toukei/toukei/saigaitoukei_jirei.html